

循環器呼吸器外科に通院中の患者さん・ご家族へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 北海道大学循環器外科関連病院データベース【HOCARD】を用いた腹部大動脈瘤破裂治療の検討

[研究機関] 北海道大学病院循環器呼吸器外科

[研究責任者] 若狭 哲 （循環器呼吸器外科・講師）

[研究の目的] 腹部大動脈瘤破裂の治療戦略を調査するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

腹部大動脈瘤破裂の患者さんで平成 25 年 1 月 1 日から平成 26 年 12 月 31 日の間に北海道大学循環器外科関連病院データベース【HOCARD】に登録された方

●利用するカルテ情報

①【術前項目】

性別

年齢

破裂 or 切迫破裂

Fitzgerald分類（I型：壁内血腫あるいは破裂口周囲に局限する小血腫，II型：腎動脈分岐部より末梢の後腹膜血腫，III型：腎動脈分岐部より中枢側まで及んでいる後腹膜血腫，IV型：腹腔内出血）

発症年・月・日・時間

来院年・月・日・時間

術前ショック有無（血圧 80mmHg 以下）あれば年月日時間

瘤径

術前 Hb

術前 Cr

②【術中項目】

緊急でステントグラフト内挿術の可否

術式（人工血管置換術もしくはステントグラフト内挿術）

手術年・月・日・開始時間

手術時間

出血量

輸血量

※人工血管置換術の場合

遮断部位（腎動脈下，腎動脈上，胸部下行大動脈，バルーン，その他）

使用したグラフト

置換の分類（ストレート or Y グラフト置換）

※ステントグラフト内挿術の場合

使用したステントグラフト

エンドリークの有無（動脈瘤内へのステントグラフトからの血液の漏れ）と Type

ステントグラフトの解剖学的要件を満たしているか

③【術後項目】

合併症の有無（出血，急性腎不全，透析の有無，消化管出血，肺炎などによる呼吸不全，血栓症，腸閉塞，対麻痺，腹部コンパートメント症候群，その他）

Second look（予定された二次的な開腹術）の有無 年月日

最終的に閉腹した年月日

膀胱内圧モニターの有無

退院日

最終フォロー日

死亡の有無

死亡年月日

死因

【個人情報の取り扱い】

利用する情報には、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は含まれていません。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 循環器呼吸器外科 担当医師 若狭 哲

電話 011-716-2111 FAX 011-706-7612